



< 課題 >

若い農業者がさらに意欲的に生産に取り組める農業環境が必要

注) 目指す姿と達成の
取組みの番号は対応。

目指す姿

【 農業者としての意識改革 】

1. 協同組合の理念に対する理解醸成と、農業者としての経営感覚を養う
2. 他産業、異業種に学び、現在の農業環境と照らし合わせ、視野を広げることで、所得向上に繋げる
3. 農業者の既婚率100%を目指す

【 消費者への食の理解を深める取り組み 】

1. 食農教育を通じて、農業の理解を促す
2. 消費者交流の場を通じ農業の魅力を発信する
3. 小売店と生産者が価値や魅力に対する意識を共有できる関係づくりを目指す

青年部の取組み

1. JAや各連合会との話し合いの場を設け、酪農を取り巻く環境を把握する。また、JA組織や生産物の特性、流通システムを理解する
2. 視野を広げるため、他産業、異業種との関わりの場を持つ
3. 根室全域の担い手事業の情報を収集し、管内盟友と情報共有を行う

1. 教育大生の受け入れを実施、将来教師を目指している学生へ食農教育を行うことで、食の理解者のすそ野を広げる。また、各JAと近隣の学校をつなぎ、現職教師の受け入れをすることで、子供達により深い食農教育を促す
2. 地域産業としての農業理解を深める為、情報発信に工夫をする。また、消費者交流イベントの内容充実を図る
3. 小売店との対話の機会を持つ

< 将来目指す酪農環境 >

消費者に理解をされた中で、農業者が伸び伸びと生産・経営をできる農業環境の実現！